

～家族でゆとりある農業経営を実現～

矢野 丸吉、洋一郎さん親子（大洲市）

（丸吉さん） 名誉農業指導士 1948 年生まれ

（洋一郎さん） 元大洲市青年農業者協議会長 1978 年生まれ



洋一郎さんのFB <https://www.facebook.com/youichirou.yano1>

☆経営概況☆

親子で、施設野菜（トマト 40a、キュウリ 40a）に土地利用型作物（麦 1,600a、大豆 800a、飼料米 800a など）を組み合わせた複合経営に取り組んでいます。

また、地域の農業振興のための行政の取り組みや学校の農業体験等にも積極的に協力しています。

☆ここがポイント☆

- 効率的で収益性の高い施設野菜を基盤に、余力は土地利用型作物に有効に活用
（父：丸吉さん）若い頃、海外派遣研修に参加し、2年半に渡りアメリカ各地の農業を肌で体験しました。帰国後は経営の基盤となる**集約型の施設野菜に、大型機械を導入した大規模な土地利用型農業**を組み合わせ、近隣ではあまり例のない複合経営を実践してきました。現在は、主に土地利用型作物を担当し、JA 愛媛たいきの米麦生産出荷協議会長を務めています。
- 父親の築き上げた農業を引き継ぐため後継者が就農
（息子：洋一郎さん）父親が築きあげた農業を自分の代で終わらせたくないという思いで、2002年に**Uターン就農**しました。現在、経営の柱である**施設野菜部門**を任せられ、JA 愛媛たいきのトマト部会青年部員として、環境に優しく愛情を注いで栽培管理した「エコラプトマト」の販売PR活動にも積極的に取り組んでいます。



作業の様子

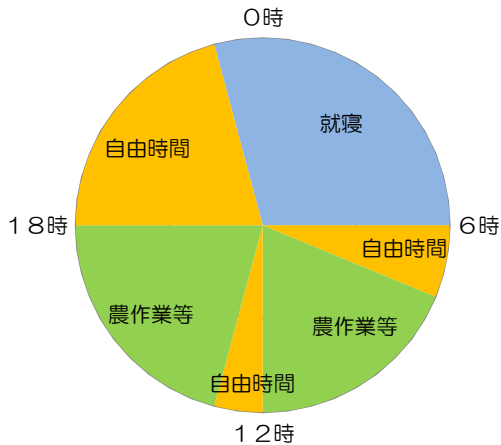


エコラプトマト



イベントで対面販売

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

（丸吉さん）常時何らかの農作業はありますが、**主要な部分は、息子夫婦に任せ**、ある程度自分の時間も持てるようになったので、夫婦で趣味の旅行（国内・海外）に出かけたりしています。

（洋一郎さん）農作業は天候にも左右されますが、**親のバックアップもあり**、子供に合わせて休みを取ることも出来るので助かっています。時々趣味のクルマに触れる時間も確保しています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

	月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	← 常時、様々な農作業はありますが、できるだけ週に一日は休日としています。 →						
【普通期】	← 農作業、経営管理、地域活動等 →						→ 後継者夫婦はできるだけ土曜、日曜は休日としています ←



水稻の育苗管理



麦



飼料稲



大型機械の整備

☆これからの夢や目指すもの☆

■次の世代に引き継げる農業を！

（洋一郎さん）父親が築き上げてきた我が家の特色ある農業経営をしっかりと引き継ぎつつ、自分なりの新たなスタイルも取り入れて、さらに**効率的で収益性の高い農業経営**を実現し、次の世代にも引き継いでいくことを目指します。

☆メッセージ☆

■農業でゆとりある生活の実現を！

（お二人から）**親子で一緒に農業を営む**ことにより、充実した時間を過ごすことが出来ていると思います。農業はしっかりとした経営理念のもと、目標に向かって着実に取り組めば、その頑張りをはっきりと結果に反映されるとともに、ゆとりある生活を実現することも可能なやりがいのある職業です。